



-  全国介護事業者連盟メールマガジン
- 
-  vol. 172

※このメールは全国介護事業者連盟会員の方へ配信しております。

- ・全国介護事業者連盟ホームページ

<https://kaiziren.or.jp/>

- ・2024年9月18日「DXなんでも相談窓口」をホームページに設置し、介護・障害福祉業界のDX促進をスタートいたしました。

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2024/09/press20240918.pdf>

- ・介護チャンネル 全国介護事業者連盟公式チャンネルに是非ご登録をお願いいたします。

https://www.youtube.com/channel/UCD50A6NnDt5Kbj1e3YJMb5Q?view_as=subscriber

- ・全国介護事業者連盟公式 Facebook ページ

<https://www.facebook.com/kaiziren>

- ・全国介護事業者連盟公式X（旧twitter）

<https://twitter.com/kaiziren/status/1308658754259308546?s=21>

- ・全国介護事業者連盟公式 Instagram

<https://www.instagram.com/kaiziren/>

- ・本内容に関するお問い合わせ、およびメールマガジン配信先の追加（法人幹部、各事業所の管理者や職員などのメールアドレス）を希望される場合こちらまでお願いします。

Mail: info@kaiziren.or.jp

目次

- #### ・全国介護事業者連盟からのお知らせ

- #### ・厚生労働省ニュース/内閣府ニュース

- ## ・介護・障害福祉ニュース

□ ■

■ 全国介護事業者連盟からのお知らせ

障害福祉事業部会新潟県支部 支部長挨拶

全国介護事業者連盟 障害福祉事業部会新潟県支部 支部長を拝命いたしました、株式会社 NSG ソシアルサポートの樋口督水と申します。このたび、皆さまの多大なるご尽力を賜り、2024年3月に支部を設立し、まもなく2年を迎えるとしており、改めまして心より厚く御礼申し上げます。

弊社は、「選択肢の多い人生を」というミッションのもと、新潟市を拠点に、就労移行支援・自立訓練・就労定着支援・就労継続支援B型など、障害のある方の「働く」「自立する」「地域で暮らす」を支える福祉サービスを展開して、一人ひとりの可能性を信じ、地域と共に歩みながら、その人らしい人生に選択肢が多くあることを大切にして、日々の支援に取り組んでおります。

職員や利用者様が将来に希望を持ち、互いに支え合える社会を実現するためには、安定した事業運営と、その基盤となる持続可能な障害福祉制度の構築が不可欠であります。新潟県は、東京から名古屋ほどの距離にも及ぶ日本有数の広さを持ち、佐渡地域も含め、エリアごとに共通する課題と異なる課題の両方を抱えており、都市部と中山間地域・離島部では、利用者ニーズや人材確保・移動手段・支援体制も大きく異なります。こうした新潟県の地域特性を正しく捉え、それぞれの地域に合った支援や制度提言を行っていくことが、障害福祉事業部会新潟県支部の重要な役割であると考えております。

また、障害福祉事業部会新潟県支部では、隣県支部との交流や情報交換を積極的に行うとともに、定期的な研修の実施による人材育成の強化、さらに介護との連携を深め、分野を越えた支援体制づくりにも力を入れ、障害福祉と介護が連携することで、より切れ目のない支援の実現を目指してまいります。そして、加入事業者の拡大を目指すとともに、事業規模にかかわらず、すべての事業所が直面する課題を乗り越えられるよう、情報提供や意見交換、課題解決そしてより良い福祉を新潟の地で拓げられるよう提言を行っていきます。

県内事業者同士のつながりを深め、新潟県全体の障害福祉の質の向上に寄与できる団体を目指して活動いたします。今後とも、何卒ご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

樋口 督水（ひぐち まさみ）

株式会社 NSG ソシアルサポート 代表取締役

一般社団法人全国介護事業者連盟北関東・甲信越ブロック支部 ブロック幹事

一般社団法人全国介護事業者連盟障害福祉事業部会 新潟県支部 支部長

◆高市早苗 内閣総理大臣に『介護・障害福祉分野の賃上げ及び令和8年度臨時報酬改定に係る要望事項』を提出いたしました（2025年11月28日）

<https://kaiziren.or.jp/wp-content/uploads/2025/11/youbou20251128.pdf>

◆木原稔 内閣官房長官に『介護・障害福祉分野の賃上げ及び令和8年度臨時報酬改定に係る要望事項』を提出いたしました（2025年11月27日）

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2025/11/youbou20251127.pdf>

◆『全国介護事業者連盟 介護・障害福祉DX推進セミナー』を開催いたします。

https://kaiziren.or.jp/event/request/2025/promotion_dxseminar_20251210str/

◆「障害福祉事業部会 島根県支部 設立総会および全国介護事業者連盟 島根県支部 年次総会」を開催いたします（2026年3月13日）

<https://kaiziren.or.jp/event/request/2025/shimane260313/>

◆「障害福祉事業部会 鳥取県支部 設立総会および全国介護事業者連盟鳥取県支部 年次総会」を開催いたします（2026年3月14日）

<https://kaiziren.or.jp/event/request/2025/tottori260314/>

◆『ケアDXフォーラム'26in米子』の開催について（ご案内）

主催：株式会社最中屋

後援：一般社団法人全国介護事業者連盟

日時：2026年1月8日（木）10:00～18:00

場所：コンベンションセンター ビックシップ 国際会議室（鳥取県米子市末広町294）

参加費：無料（事前申込制）

下記URLより、お申し込みください

<https://monakaya.com/20260108yonago/>

◆【経営マネジメントセミナー】2027年制度改革を見据えた在宅介護サービス経営の未来

～危機・原因・改善策・展望を徹底解説～（オンライン）

主催：公益社団法人かながわ福祉サービス振興会

講師：一般社団法人全国介護事業者連盟 理事長 斎藤正行

日時：2026年1月26日（月）13:30～16:30

下記URLより、お申し込みください

<https://form.kanafuku.jp/contact/243>

【全国介護事業者連盟動向】

11月24日 北海道・東北ブロック支部 北海道支部・青森県支部・岩手県支部・宮城県支部・秋田県支部・山形県支部・福島県支部、障害福祉事業部会北海道支部・青森県支部・宮城県支部 幹事会の開催（北海道 オンライン）

11月25日 鳥取県支部・障害福祉事業部会鳥取県支部 幹事会の開催（鳥取県）

11月25日 障害福祉事業部会福岡県支部 幹事会の開催（オンライン）

11月25日 障害福祉事業部会兵庫県支部 幹事会の開催（兵庫県 オンライン）

11月26日 九州・沖縄ブロック支部 幹事会の開催（福岡県 オンライン）

11月26日 宮城県支部・障害福祉事業部会宮城県支部『合同企業説明会&介護×障害福祉合同シンポジウム&異業種交流会（忘年会）』の開催（宮城県）

11月27日 宮崎県支部・障害福祉事業部会宮崎県支部 幹事会の開催（宮崎県 オンライン）
11月27日 静岡県支部 幹事会の開催（オンライン）
11月27日 障害福祉事業部会奈良県支部 幹事会の開催（オンライン）
11月27日 障害福祉事業部会大阪府支部 『ドクちゃん上映会&交流会』の開催（大阪府）
12月 1日 長野県支部 幹事会の開催（長野県 オンライン）
12月 1日 障害福祉事業部会埼玉県支部 幹事会の開催（オンライン）
12月 1日 奈良県支部 幹事会の開催（奈良県 オンライン）
12月 3日 岩手県支部 幹事会の開催（岩手県）
12月 3日 兵庫県支部・障害福祉事業部会兵庫県支部 合同幹事会の開催（兵庫県 オンライン）
12月 3日 大阪府支部『特別セミナー』の開催（大阪府）
12月 4日 厚生労働省 障害福祉サービス等報酬改定検討チームにおける事業者団体ヒアリングに中川亮 副理事長が出席（東京都）
http://shougai.kaiziren.or.jp/wp-content/uploads/2025/12/shougaifukushi_20251204.pdf
12月 5日 『石川県支部セミナー＆東海・北陸ブロック支部 事業者交流会』の開催（石川県）
12月 6日 第60回常任理事会・第11回ブロック長会議の開催（オンライン）

■ 厚生労働省ニュース/内閣府ニュース

第249回社会保障審議会介護給付費分科会資料

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_66417.html

財政制度等審議会 令和8年度予算の編成等に関する建議

https://www.mof.go.jp/about_mof/councils/fiscal_system_council/sub-of_fiscal_system/report/zaiseia20251202/index.html

第130回社会保障審議会介護保険部会資料

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_66495.html

厚生労働省 令和7年度補正予算案における「介護分野の職員の賃上げ・職場環境改善支援事業」、「介護事業所等に対するサービス継続支援事業」及び「介護施設等に対するサービス継続支援事業」の早期予算化について

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2025/12/kourou20251128.pdf>

第42回社会保障審議会介護給付費分科会介護事業経営調査委員会資料

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_66028.html

人口動態統計速報（令和7年9月分）

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/geppo/s2025/09.html>

社会保障審議会障害者部会（第153回）・こども家庭審議会障害児支援部会（第17回）合同会議

https://www.cfa.go.jp/councils/shingikai/shougaiji_shien/a0795b05

第49回「障害福祉サービス等報酬改定検討チーム」資料

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_66674.html



障害福祉職の賃上げ、全サービスで月1万円 計画相談支援なども対象 上乗せ措置はなし=補正予算案

<https://www.joint-kaigo.com/articles/42195/>

財政審、介護職の賃上げは「業務効率化分を原資に」 野放図な財政支出に釘

<https://www.joint-kaigo.com/articles/42284/>

介護施設の食費、基準額の引き上げを検討 厚労省 物価高騰に伴うコスト増を考慮

<https://www.joint-kaigo.com/articles/42275/>

訪問介護の倒産、今年も過去最多を更新 11月時点で85件 中堅にも波及=東京商工リサーチ

<https://www.joint-kaigo.com/articles/42251/>

介護保険は「制度の持続可能性が危ぶまれる状況」 財政審が警鐘 給付抑制や体制の効率化など要請

<https://www.joint-kaigo.com/articles/42235/>

介護2割負担、対象拡大へ具体案 厚労省 年収230万円以上など選択肢 配慮措置も

<https://www.joint-kaigo.com/articles/42226/>

厚労省、訪問介護・通所介護に補助金 最大50万円 移動経費・夏の暑さ対策など対象

<https://www.joint-kaigo.com/articles/42168/>

介護職の賃上げ、最大月1.9万円の「3階建て」 補正予算案の全容判明 生産性向上など要件

<https://www.joint-kaigo.com/articles/42159/>

ケアマネ待遇改善、賃金スライド制も検討を 協会が自民議連で要望 处遇改善加算の拡大も

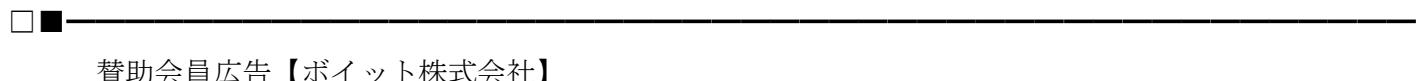
<https://www.joint-kaigo.com/articles/42132/>

介護事業所・施設の4割弱が赤字 物価高など直撃 厚労省概況調査 経営の厳しさ鮮明

<https://www.joint-kaigo.com/articles/42063/>

来年度の介護報酬改定、人員欠如減算が論点に 人手不足で事業者からルール緩和を求める声

<https://www.joint-kaigo.com/articles/42013/>



【現場がつながる AI インカム「VOYT CONNECT(ボイットコネクト)】

介護現場の業務効率化を実現する、PHS や従来のインカムに代わる新しいコミュニケーションツールです。グループ通話ですぐにつながり、いつでも振り返れる音声テキスト化機能で、申し送りや情報共有の時間を大幅に削減。ナースコールや見守りセンサーと連携し、チーム全体でリアルタイムに状況把握が可能です。

福祉用具情報システム（TAIS）で介護テクノロジーとして選定済みで、補助金を活用した導入も可能。さらに、骨伝導イヤホンマイクにも正式対応し、ハンズフリーで快適な業務環境を実現します。

詳細はサービスサイトをご覧ください。

<https://voyt.com>

【見積やトライアルのお問い合わせはこちらから】

<https://voyt.com/contact/>

□ ■
■ 編集後記

外国人採用には積極的で DX には無関心… 経営者としてバランスの良い投資判断を

高齢者住宅の経営者が「良質なサービス提供のため、人員を厚めに配置している」と語っていました。一方、カメラ・センサー導入など介護業務の DX 化には殆ど取り組んでいませんでした。その理由として「導入コストが高い」を挙げていました。

手厚い人員配置の維持には、スタッフの労務負担を軽減して離職を減らすことが必須です。この両輪が上手く回らないと、どれだけ採用を強化しても人手不足は解消しません。この会社では 5 年前より外国人材を活用し、今では「外国人材無しでは運営困難」と言うほどになっています。しかし、外国人材の活用には監理団体への支払いなどの費用が掛かります。

投資が必要な点は変わらないのに、外国人材には積極的で DX 化は未着手というのは、経営のバランスが良いとは言えません。経営者は「どこにコスト投じるか」について、広く視野を持たず個人的な興味で決定していないか、冷静に振り返る必要があると思います。

【配信元】一般社団法人全国介護事業者連盟 <http://kaiziren.or.jp/>

※2025 年 2 月 1 日より、下記住所に移転いたしました

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-3-1 麹町富士ビル 5 階

TEL : 03-5215-5063 FAX : 03-5215-5064

掲載内容の無断転載・再配布は固く禁じます。配信不要の方はこちらにご連絡ください

info@kaiziren.or.jp